

第2回病態生化学セミナーのご案内

日時：平成19年11月14日（水曜日）

場所：医学部看護学科棟3階会議室

演題：Wnt シグナルネットワークによる多彩な細胞機能制御
とその異常による病態

演者：広島大学 大学院医歯薬学総合研究科

菊池 章 教授

ショウジョウバエの遺伝学に端を発した Wnt の研究は、発生生物学や腫瘍医学的アプローチによっても解析が進み、多様な研究領域を包括してきた。Wnt は分泌蛋白質で、線虫やショウジョウバエからヒトに至るまで生物種を越えて保存されており、動物の発生に必須である。個々の細胞からみれば、Wnt は細胞の増殖や分化、極性、運動の制御に重要である。また、胚性幹細胞や組織特異的幹細胞の自己複製や未分化能維持に Wnt が関与する可能性についても議論されている。このように、Wnt が細胞機能制御に重要な役割を担うことから、当然のことながらそのシグナル伝達機構の異常が癌や骨疾患等の種々のヒト疾患の病態と関連することも明らかになってきた。本講演では、我々の最近の知見を基に、Wnt シグナルにより制御される細胞応答の多様性について議論したい。

【菊池 章】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp